



クローバー通信

第 185 号



令和 4 年 8 月 10 日発行

〈医療法人社団 佐々木クリニック 介護老人保健施設 クローバー〉

〒191-0054 日野市東平山 3-1-1

☎042-585-8061

【 暑中お見舞い申し上げます 】



ご利用者・ご家族の皆様には、お変わりなく、お過ごしのことと存じます。

新型コロナ感染は、まだ収束の目途は立ちません。一方、天気予報で天気図を見ると、線状降水帯の表現が目立つようになり、その該当地域が水害地としてニュースになっています。

暑さ対策での「熱中症に注意しましょう」の標語は、今は、世界大流行の「新型コロナ」のニュースとその対応、注意喚起に置き換わっています。

夏になって暑くなっても、セミの音がほとんど聞かれなくなりました。ツバメや雀を見なくなり、よく見ると自然界も大きく変化しているようです。

社会経済を見ても、観光産業だけでなく、日本経済は落ち込み続け、円安が進行しています。ウクライナ戦争で、食糧危機が進み、食糧自給率に無頓着な日本は、その影響を大きく被りそうです。

一方で、コロナ感染の拡大の恐れから人との触れ合いは制限されて、これも経済活動にはマイナスに働き、停滞気味の日本経済にさらなる痛手になっています。

隣のひよこハウス豊田の夏祭りには、今年もご利用者の皆さんと、ご一緒にできず、残念でしたが、次の機会には是非よろしく願います。

ご利用者の皆さんと職員が、一緒に行事を楽しむ当施設の特徴を生かし、これからもいろんなアイデアが溢れる催しを期待しています。

大変な時を乗り切るには、いろんな知恵や工夫が必要です。コロナが過ぎ去った後に、日本経済は疲弊しているでしょう。

それでもウクライナのような戦争はしない日本の強さを生かして、戦後の復興期のように日本経済が頑張れることを願っています。

ご利用者ご家族の皆さん、今月もよろしく願い申し上げます。

佐々木 榮一

